

新潟県

公民館月報

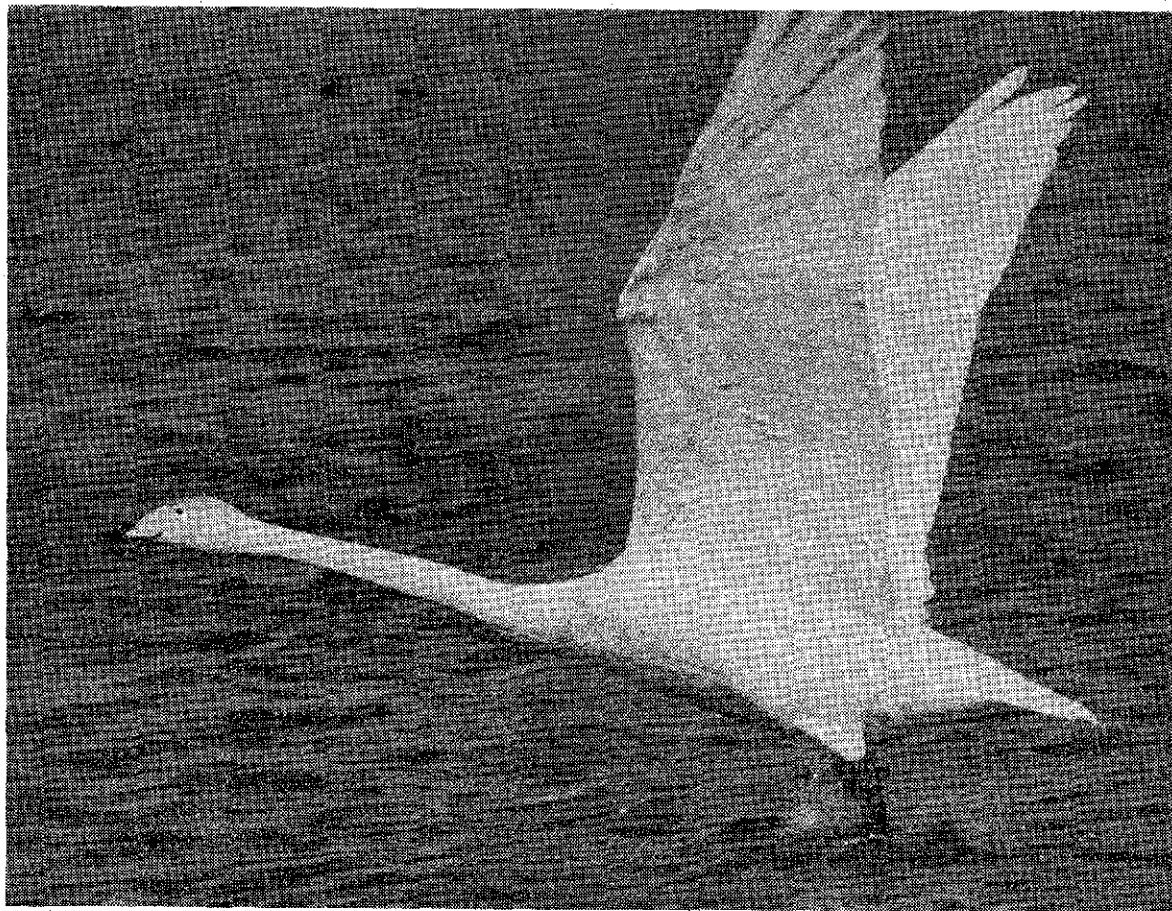
昭和55年2月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市川端町2-9・県林業会館内】
【電話・新潟(0252)24-6073】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年共・年権 840円】



白鳥芦花に入る

「白鳥」と公民館と関係がある、といったら不思議に思う人もあるかも知れない。

公民館人のなかに「白鳥芦花に入る」ということが生きている。

公民館創設の先人のひとりとして知られる鈴木健二郎氏(故人)が、公民館活動の普及につとめているときに用いたことばである。

このことばは、鈴木氏の師、下村湖人(次郎物語の著者)が「白鳥芦花に入る」という禪語を転用して、その弟子たちに伝えたもののようで、生涯教育の実践で知られる前秋田県知事小畑勇二郎氏なども、よく用いたことばであった。

「白い芦花の上を飛んでいく白鳥は、白にまぎれて見えにくい。しかし、白鳥自身の躍動するエネルギーは、白い芦花をゆらしつつづけてやまず、芦花の種子さえ四方に飛ばしていく。白鳥はやがて芦花に没して見えなくなってしまうが、その通りすぎていったあとには、その影響をうけてゆらぎやまないものがある」というような意味である。

当時、恵まれない身分ながら、社会教育の核として公民館活動に挺身していた人たちを励ますことばであった。いま、県内の湖沼や河川地帯には一千八百羽ほどの白鳥が越冬している。

(本)



この頃、あちこちの集會に招かれて話すことがありましたが、その時々気がつくことは、お互いに共通の基礎に立たぬまま話をしたり、或は話を聞いたりしているのではなからう疑問です。

たとえば「二十五年」について語りあうような時、ある人は3才の幼頭を頭に思ひ浮かべ、ある人はもちろん一年幼主を、ある人は思春期に入りかけた少女のことをどう

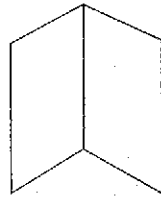
いつまに、それをそれ、たものと思ひ浮かべています。またカットの図のよ様に7本の直線で



物の見方

落合昌一

描かれた形を提示して、いろいろのな人に、「何の形に見えますか」と、フレン・ストーミングを兼ね、質問してみました。一人で7個位答えてくれた人もいます。その答は本の②の平衡の新聞の壁つがいの定軸対立の庄復はがきの反射鏡の模様……等です。



21歳と見えました。同じ図でもこんな異なる印象でうけとめているところとことです。

それで、何とが同じ基礎に立っているか、多角形に見る口を持つこの大切さ、一人ひとりを見つめ直すことの大切さを。(県少年自然の家所長)

せめても左の基礎が、こう違っているのだという認識でも持たないものと思っています。

それにしても最近の雑誌や新聞等には「物の見方」に類するクイズが随分たくさん出ています。たとえば「この絵の中に何かかくれているか」とか、A図とB図があって、B図の中に幾つかの誤りがあるのを発見しなさい(B図は7×10位に分割された部分図になっていること)とかいうように……。



志村(安西)愛子参議院議員
(文教制度調査会)にも陳情



今井柏崎市長(右)も運動本部へ顔を見せる。
中央は石井豊栄市長(本会々長)

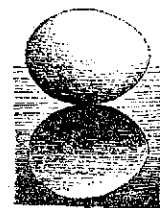
色紙(表紙絵)募集

本紙の表紙をかざる絵を送ってください。公民館の絵画教室での傑作、利用グループの中で絵をよくする人の作品など、なるべくステ位置で書かれたものを期待しています。

絵の内容は「名勝、旧跡、文化財」などのほか、表紙にふさわしいものであればなんでも結構です。

説明又は四百字程度でお願いいたします。

白鳥のいる風景



石井新一メモ ⑭

「白鳥の群れの高らかに鳴き交す歌聲は、古代日本の澄みきった晩秋の空にひびきわたっていた。荒海の実てから広野を亘して、見る見る近づいてくる雄大な境、つばさをいっばいに広げた白い大鳥の群れは、暮沼の穂光をゆるがしながらつぎつぎに舞い降りてきた。白鳥は、日本の最も古い史料にすでに現われている。「古事記」「日本書紀」「風土記」「延喜式」などに多数なかたちで見られる。」

この名文は、NHKブックスの「白鳥のいる風景」の書きたして、本会事務局長本田清君の書意である。

白鳥に関する伝承と史実にほしまり、古今東西の文歌を究め、学者、研究家をたずね、国内はもちろん、北欧にまで足を運んでの労作で、白鳥に関する総合的な書意として、わが国で最初にして最高のものである。田原無鑑

吉川父子の努力で有花になった飄湖の飼付けを「一応評価」しながらも、野鳥に対する保護のあり方として疑問を投げかけ、今後の環境保全について課題を提起している。

県内に十五か所の渡来地のあることも案外知られていない。飄湖の白鳥は、もとほといはげ野後に豊栄市の福島郷があったからである。本田君は福島郷について、「ここに生まれ育った私より詳しく。」

私が市長最初の仕事として、福島郷に、わが国最初の環境庁一級野鳥観測所を誘致したことで、福島郷、飄湖総合芸術調査をしたことを、本田君は心から喜んでくれた。今度は本田君の提案で、福島郷に、わが国最初の野鳥観測所を建設しようという計画している。(筆者は本会会長・豊栄市長)

事業で勝負する「本」が完成

「自分自身の勤務している公民館の事業や活動内容が、どの程度の水準にあるのか。」ということを知ることは、あすへの活動の方向を見出すために極めて意義あることである。

それを正しく認識し、實際活動に役立てるため「公民館の自己診断の方法論」ともいうべき本が完成し、いま話題となっている。この本は二人のエキスパートによって書かれた。岡本包治(立教大学教授)と朝比奈博(静岡県公連事務局長)である。

つまり「公民館の経営評価」を名のる本書は「公民館自身が現在の事業のあり方を評価し、公民館が独自性をもちながら、住民の心と身体の中に定着していく必要がある。したがって公民館は事業のあり方で勝負しなければならぬ。」という考え方に立脚している。

公民館関係職員はもちろんのこと社会教育行政職員、公民館運営審議会委員、社会教育委員などのほか、とくに市町村理事者、議会議員等の公民館デキストとしてぜひ読んでもらいたい一書である。

出版社は下段に示すとおりだが、本会事務局あて一報いただければあつせんす。

公民館の経営評価

付録に事業診断自己テスト

調査表2の2

学級・講座開設一覽表

| 名 称 | 期 間 | 参加対象 | 内 容・ね ら い | 人 員 |
|--------------|---------|------|------------------|-------|
| 乳幼児をもつ母親学級 | 6月～1月 | 母 親 | 育児の方法など学ぶ | 720 |
| 清水婦人学級 | 4月～3月 | 成人女子 | 地域連帯感を高めよう | 640 |
| 不二見婦人学級 | " | " | 健康づくり、市政を知ろう | 780 |
| 駒越婦人学級 | " | " | なんでも知ろう身じかな問題 | 744 |
| 高校生をもつ親の家庭教育 | 5月～7月 | 親 | 進路指導、交遊問題など | 280 |
| 少年少女チャレンジ講座 | 7月～8月 | 小学生 | ホタル狩・夏ワラ細工など | 170 |
| 働らく婦人の栄養料理講座 | 7月～9月 | 勤労婦人 | 勤労婦人のための料理教室 | 85 |
| コントラクトブリッジ講座 | 10月～12月 | 一般婦人 | ゲームの楽しさと考える力を養う | 81 |
| 子ども料理講座 | 10月～12月 | 小学生 | 料理の楽しさと家事を手伝う気持 | 160 |
| 成人大学 | 10月～2月 | 一 般 | 教育の現状をさぐる | 1,625 |
| 高齢者教室 | 5月～3月 | 男 女 | クローケーや盆栽作りを行う | 965 |
| 日本画入門教室 | 6月～2月 | 一 般 | 初心者を対象に技法を学ぶ | 612 |
| 油絵教室 | 8月～12月 | " | " | 260 |
| 児童文学教室 | 10月～3月 | " | 選び方、読み方を会得する | 410 |
| 子ども工作教室 | 10月～1月 | 小学生 | 器用性を養い楽しさを教える | 240 |
| 保存食料理教室 | 4月～9月 | 一般婦人 | レパートリーをふやし楽しさを知る | 384 |
| 経済知識教室 | 4月～9月 | 一 般 | 内外の経済の現状と対応を学ぶ | 480 |
| 鎌倉彫教室 | 5月～10月 | " | 基礎彫りの初歩から塗りまで | 480 |
| 母親警道教室 | 10月～3月 | 母 親 | 年賀状など細筆を中心に学ぶ | 432 |
| 手あみ教室 | 4月～9月 | 一般婦人 | 手編みの技術を学ぶ | 408 |

講演会等一覽表

| 名 称 | 期 日 | 内 容 | 参加対象 | 人 員 |
|---------|-----|----------------|------|-----|
| 経済講演会 | 4月 | これからの物価と生活 | 一 般 | 35 |
| 家庭教育講演会 | 7月 | 親のしらない子どもの世界 | " | 100 |
| 教育講演会 | 10月 | しつけと伝承 | " | 82 |
| 美容講座 | 10月 | まちがいだらけの化粧法 | 婦 人 | 180 |
| 教育講演会 | 1月 | 現在の教育制度とその問題点 | 一 般 | 48 |
| " | 2月 | やる気のある子を育てるために | " | 78 |

行事等一覽表

| 名 称 | 期 日 | 内 容 | 参加対象 | 人 員 |
|-----------|--------|------------------|-------|-------|
| 公民館まつり | 10月 | 茶会、民謡、もちつきなど | 一 般 | 6,200 |
| 港祭り共賛事業 | 8月 | ザリガニつかみ取りなど | 幼児、学生 | 600 |
| 夏休み子ども公民館 | 7月、8月 | 勉強コーナー、映画、ゲーム、演劇 | 幼児、学生 | 1,900 |
| 子ども映画会 | 第4日曜 | まんが映画中心 | 幼児、児童 | 1,745 |
| 歩こう会 | 5月、11月 | 新緑・紅葉ハイキング | 一 般 | 69 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

図 表 説 明

ここに示した図表は、同書のなかから「都市型公民館の場合の事業診断結果から、とくに静岡県清水市南部公民館の場合を抜き出したもの。左ページ下の図は、公民館

経営診断自己テストから、とくに「プロボーン・スコア・ボード」を示したもので、診断結果を判断するためのカルテのようなもの。

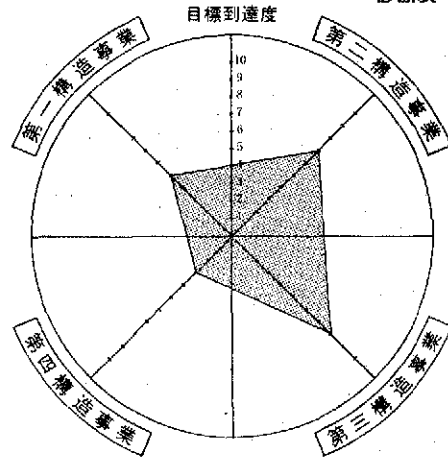
—感想—

このアンケートのように、公民館事業を分類してみると、何が不足しているかなどがよくわかり大変参考になります。当公民館は6月で開館2周年を迎えたばかりで、歴史の浅い公民館です。第1・第2構造事業に比べ、第3・第4構造事業が不足しているのが、このアンケートでよくわかります。このことは、運営審議会委員や職員などの間で問題とされ、今後大いに力をそそいでいこうとしていた矢先でした。

このアンケートを目安として利用するとともに、総合結果を参考にしたいと思えます。

公民館名 清水市南部公民館
 地域類型 都市型
 館長名 牧野 巽
 担当者名 大木 利久

診断表 1

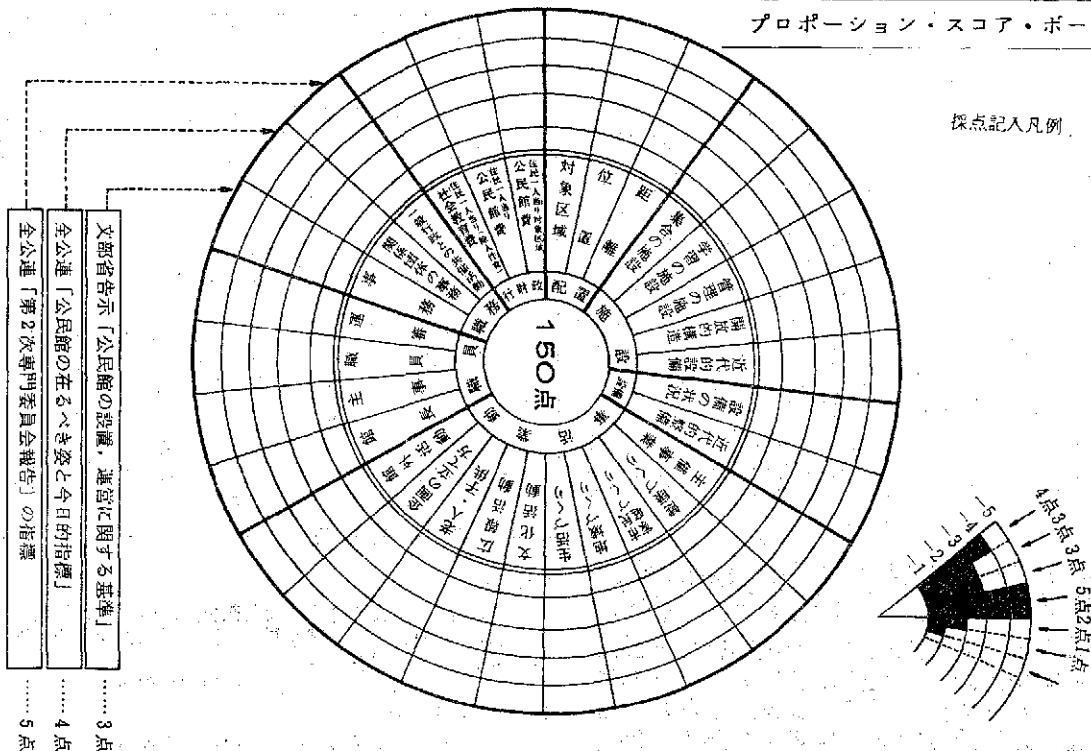


診断採点表 2

| 構造区分 | 採点 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 計 |
|------|----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|---|
| | | 1 | ○ | ○ | × | × | × | ○ | × | ○ | × | |
| 2 | 数 | 13 | 13 | | | | 12 | | 6 | | 24 | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | × | 7 |
| 3 | 数 | 230 | 6 | 73 | 300 | 300 | 300 | | 12 | | | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | 8 |
| 4 | 数 | 8 | 34 | 34 | 34 | 14 | | 34 | 34 | 12 | | |
| | | × | × | ○ | × | × | × | × | ○ | × | ○ | 3 |
| 4 | 数 | | | 5 | | | | | 12 | | 6 | |

プロポーション・スコア・ボード

採点記入凡例



- 文部省告示「公民館の設備、運営に関する基準」..... 3点
- 全公連「公民館の在るべき姿と今日の指標」..... 4点
- 全公連「第2次専門委員会報告」の指標..... 5点

実践記録シリーズ

55

六年続けた懇談会

地域生活会議へと発展

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

新潟市曾野木分館

曾野木地区は新潟市の南端に位置し、農村と団地とが混在した地域である。社会教育について理解ある土地柄で、公民館主事としては喜ばしい所である。

地区民大運動会

この会から地区民大運動会も生まれた。今では地域事業として定着し、五回を迎えるまでになっ

この欄では曾野木地区の地域実用懇談会について述べてみた。懇談会の前身は、公民館を利用している団体の懇親会であった。各団体の現状を知らせる程度であったが、これを地域課題の解決手段として活用してあげたので

「こころのテーマ」

五十二年度は、青少年の健全育成のために、地域環境をどのよう

この問題解決の具体策について話し合い、可能なものから実施するための方法について参加者集めることを趣旨として懇談会を開催した。全体の構成としては、講演による問題提起

分科会

以下分科会での大略を添べる

一、一人の努力で解決できる課題

題

二、地域全体で解決すべき課題

三、関係団体連携で解決する課題

一、子が何を求め、考えているのかを把握する。

二、子の仲間集団と同じく、親の仲間集団をつくり、親同志の現状を知らせ合う。

パネルディスカッション

続いて、パネルディスカッションが行われ、各助言者からは分科会報告を兼ねてフロンティアの意見交換が行われた。

この懇談会を機に、より良いものを求めて、大人たちの環境づくりが、行われている。

実践

婦人会では、各部署ごとに集

まり、家庭内での健全育成のためどんな環境を創ってあげたいのかが話し合われ、各人実行可能なものから確実に実践されている。

また、交通安全母の会・地区青年会等でも、児童の登下校の際の街頭指導、有害遊具の撤去の呼びかけが行われ、農業地区であるため、孫の世話を任される老人も、孫への接し方について勉強会を開くようになった。

この地域を上げての環境創り運動も、今では、曾野木生活会議へと発展し、過去六年の実績とともに地域内のオビニオンリーターと期待するものである。

(前新潟市公民館曾野木分館主事)

現在北越公民館勤務 小川 昌

資料 歓迎

公民館で作成した資料や文芸作品または館報などをご恵送くださいませんか。県内の皆さんへも紹介してまいりたいと思ひます。

投稿 歓迎

感想文でも結構、折にふれて気軽にペンを走らせてください。採用文には粗品を差し上げておきます。

一編集部

力を合わせる大運動会

公民館関係法令・解説

公民館長・公民館主事・公民館職員・公民館運営審議会委員・社会教育主事・社会教育委員・教育委員会関係者・公民館を利用する人・社会教育関係団体関係者等の必携の書として広く活用されています。

内容

教育基本法・社会教育法・社会教育法施行令・公民館の設置及び運営に関する基準規程・通達「公民館基準の取扱いについて」解説つき。

A5判34ページ 1部 250円(送料実費)

お申し込み先

〒951 新潟市川端町2-9 県林業会館内

県公民館連合会事務局 電話 0252(24)6073

上川村公民館

よき伝統を育成

村民に定着した謡曲講座

上川村は真下の町村で第二位といはるが有無相違してやうていかいわれる広大な面積に人口四千五百人、四十一部落が居住していで勢力がらやうてい。

昭和四十一年に本館ができたが、その時から中央館、本の公民館運営を行ってきた。近時分館の参加部朝やうてい。野球大会協力して練習をしたり、先輩は後をまわっていきいる。担当は、春賞杯大会と村長杯争たつ野球を入れて年四回である。夏まじい姿が見られる。このエネルギーはお祭のおみこしのつかま出しになったり、盆に騒がなければならぬ。こ

次十年以上の年数をかけて定着した活動で、一、あけると謡曲講座がある。謡は、川村では昔からうたわれていた。正月の七、八日ごろになると落着くと開きをまわっていた。男は一生のうちで三人以上の仲人をしなくては一人前でないといわれた。そして仲人を引きうけるにはとり結ひの時

なりの数の青年が参加する活動が有職青年と高校生が一体となり、職場チームが一、二人とい

の村の者の結婚式はすべて謡で進められていた。よめが到着する謡で迎える。とり結ひは勿論のこと、披露宴の初盛、中盛、大盛には必ず謡を進められる。おさめ盛も退席する時のしりふたぐりも謡がなくてはまななかつた。口上の



(年間行事の一つ厄払い)

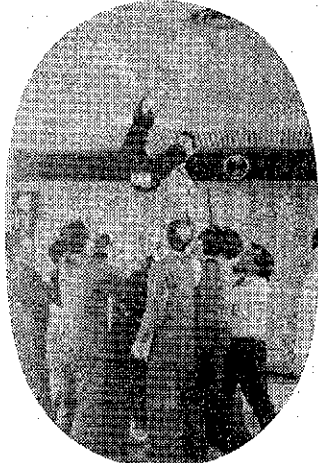
が参加した。どこにこんななにくた。山若者がいるのかと驚くほど集った。チーム編成は部落ごとが多

中央館では毎週、回の謡曲を年問連して行っているが、部朝やて、各種団体連絡協議会が策定し

町、津川町の有志も協力参加する謡や仕舞に堂々たる姿を見せよう。この集りは厳格であり、真げられる。これはよい会だ、誰にもんであり見事なものである。

この講座を推している。

もう一つの活動に落着無祝いと四十二、三十三才の厄払い年祝の敷いた座ぶとんの上で百人から並がある。各目でもやうてい、たくぶ。それが入れかわりたちかわり山の経費をかけてきたのを、合同



(年祝い胴あげ) もかるやかに

「私と公民館」の原稿募集

一年前から継続特集してまい、上苦心を要するところです。みりました「実践記録シリーズ」じかひ文章で結構ですから、みは、これまでに五十冊以上の応募さんの公民館で活躍しておる募があり、それを特色ある活れる利用者の力々に依頼して、動がりがうかがえて、現場からたたき、ご送稿をお願いいたした大へん参考にしたいと好評をいたたく存じます。掲載の分は、だいていきます。この「実践記」それぞれ記念品をさしあげてお願と義をなす「私と公民館」は君子協賛が少なく編集

でやることを呼びかけたら、皆がない中で、四十二才、三十三才の賛成してくれた。これも十五年以厄払いは、その穴埋め的なことにも流れている。式曲の準備を公もなっている。しかしこれだけで民館でやり、祝宴や全体の運営なくこの層の活動を助長しなくては、参加者の中から選ばれた運営はと公民館では考えている。委員が計画する。壮年の活動が少

(上川村公民館長・伊藤強)

交通安全年間スローガン

- (こども向け) あぶないよ わき見 無灯火 二人乗り
- (歩行者向け) 横断は 見るくせ 待つくせ 止まるくせ
- (運転者向け) 事故をよぶ 酒が 疲労が スピートが

あの頃のこと

訪問集会 (2)

大沼 俊 爾

封建性の打破を

山籠り地帯はかく封建性が強
い。一世帯の暮らしの中にも、部落
祝、野球場を贈したり、パ
ンク服の行事にも、そして地域の生
活の中にも、いつでも封建的な考
え方が、チラリ、チラリと顔をの
ぞかせる。

例えば田圃に仕事に行くと、
夫婦は一掃行かなくなったし、風
呂に入るにしても、大人、子ども
を別々に、男が入ってしまわなけ
れば女は入れない。また家族の呼
名にしても、家格によってその呼
名が違ったのである。

財産家でもれば能力がなくとも、
会長も役員になり得たのであ
る。こうした古い慣習を、どうし
て断ちきるか。

そこで考えたのが、「父
ちゃん」運動である。まず家族の呼
名から輪を広げたのであった。
民主的な会のあり方、階級・差別
的なものの撤廃、こうした教育映
画はいつの晩学会でも上映したの
である。

村民運動会が青年団、婦人会の
手によって計画実施されたのもこ

の頃のことだ。その後定着して、
しほり、続けられたのであった。

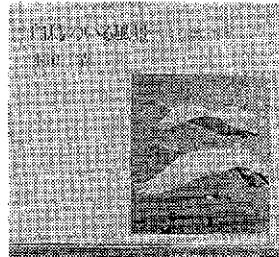
中学生野球チームが優勝したのを
祝って、野球服を贈したり、パ
ンク服の行事にも、そして地域の生
活の中にも、いつでも封建的な考
え方が、チラリ、チラリと顔をの
ぞかせる。

例えば田圃に仕事に行くと、
夫婦は一掃行かなくなったし、風
呂に入るにしても、大人、子ども
を別々に、男が入ってしまわなけ
れば女は入れない。また家族の呼
名にしても、家格によってその呼
名が違ったのである。

財産家でもれば能力がなくとも、
会長も役員になり得たのであ
る。こうした古い慣習を、どうし
て断ちきるか。

そこで考えたのが、「父
ちゃん」運動である。まず家族の呼
名から輪を広げたのであった。
民主的な会のあり方、階級・差別
的なものの撤廃、こうした教育映
画はいつの晩学会でも上映したの
である。

村民運動会が青年団、婦人会の
手によって計画実施されたのもこ
例え一人の公民館主事であって



例え一人の公民館主事であって

も、やれないことはいくらでも。
新生運動は、婦人会から始めて
みよう。増井先生を、高橋ハナ先
生から、再三お出で願って、ご指
導を受けたことがなつかしく思い
だされる。

また佐藤嘉一先生の、視聴講教
育のご指導なども大きな影響とな
って現われてきたことだ。新
た。

「白鳥花に入る」といふこと
は、偉人のうちをひそむ影響
力にもたとえられるといふ。

草創期の公民館人は、先人下村
湖人の残したこの名言に励まされ
た。

こんどは、本物の「白鳥」にと
りくんで、専門的な読書会を
生かす。保護」(NHKブックス・
カラー版・定価
八五〇円)を書
いた。本田 浩
さんは長年、新
潟県公民館連合
会事務局長とし
て活躍し、かた
わら白鳥の研究
・保護の全国組
織である日本白

文化の日を中心に毎年いろいろ
な催しが開かれたが、その頃は数
年前とは違い、考古学とか、い
け花展、書画展不大会などまでな
かったことが、次々と実現されて
いった。

時代の流れもあるだろうが、少
しは新しい時代の彼に乗ったので
はないかと内心喜んだことであ
る。新生生活運動による精神舞臺の
改革、台詞改善などに婦人会も本
気になって取り組み、度々先進地
の視察や目的貯金なども始められ
た。

こうして今まで行われなかった
事が次々と実施されてくると、最
早や封建的なことを言ったり実施
することが、恥かしくなってきた

文化の日を中心に毎年いろいろ
な催しが開かれたが、その頃は数
年前とは違い、考古学とか、い
け花展、書画展不大会などまでな
かったことが、次々と実現されて
いった。

でなくなるとしても、無言のう
ちに是正されてきたのである。し
かしこの一言があった。
民主的といふことがはき違ひら
れて放徒となり、多数決で処理さ
れ、今までの慣習が封建的とい
うことになり印をたたき、破かいさ
れそうになってきたのである。い
わゆる行儀きつた。
そんな時、例の訪問集会所が原下
各地に運ばれてきた。
これだ、この訪問集会所が問題
解決の場とすべきた。私は先頭
にたつて、その結成に力を傾け
ようと決心した。
(元新沼田公民館主事)

現在、日本白鳥の会は「渡来ハ
クチウ類の定時定点調査」「国
際環境保護条約の義務的な推進機
関であるIWRB」の日本委員
会編成の核となるなどのユニ
クな活動をつづけている。
本文は、第一章「伝承と史実」
から、渡り鳥の謎と年忌地、「白鳥
をよびよける」環境と保護の四
章によって構成された美しい白鳥の
カラー写真四〇ページのほか、図
版、モノクロ写真多数が挿入され
ていて、読みやすく興味がつきな
い。

公民館人の書いた著書の二冊と
して、全国の公民館、図書館にせ
ひばりすめたい。

文化の日を中心に毎年いろいろ
な催しが開かれたが、その頃は数
年前とは違い、考古学とか、い
け花展、書画展不大会などまでな
かったことが、次々と実現されて
いった。

でなくなるとしても、無言のう
ちに是正されてきたのである。し
かしこの一言があった。
民主的といふことがはき違ひら
れて放徒となり、多数決で処理さ
れ、今までの慣習が封建的とい
うことになり印をたたき、破かいさ
れそうになってきたのである。い
わゆる行儀きつた。
そんな時、例の訪問集会所が原下
各地に運ばれてきた。
これだ、この訪問集会所が問題
解決の場とすべきた。私は先頭
にたつて、その結成に力を傾け
ようと決心した。
(元新沼田公民館主事)

本田事務局長の「白鳥」の本

NHKブックス・カラー版で出版

鳥の会事務局長としても知られた
人である。
この本は、だれにも頼りしめる
「白鳥」の文化史であり博物史で
ある。とくに、これまで全く不明
だった明治以前の白鳥のルーツと
もいふべき、その伝承と史実を膨
大な文献と实地考察により掘り起
こしていること、なかなしく「万
葉集」中にまぎらわしいようにひそ
んでいた白鳥の姿を、著者の鋭い
感覚と通察な考証によって浮かび
上らせたことは内外からも注目さ

あとがき

先日、ある公民館から電話が
ありました。55年度より「新潟
県公民館月報」の購読数を、経
費節約のため、部は減らし
たいとのことでした。
日報購読は、県公連にとっ
て重要な財源。市町村からの派
りの意向をすなわち「了解してい
たら、県公連の財政はますます
苦しいことになっていきます。
それそれ公民館の都合もあ
りとは思いますが、県公連の事
情もお汲みどりのうえ、変らぬ
ご購読をお願いします。
なお、これからも発表した紙
面づくりを努力していきたいと
思います。(本)